

連携強化とデジタル化の推進

TOPICS

新年度も1か月を過ぎ、暑さも感じる新緑の候となりました。コロナ禍の方は、BA2株にほぼ置き換わり、さらに感染力の強い数種類のX株（特にXE株）の国内感染例も出てきており、第7波が始まるのか心配な状況です。ただこの2年以上の経験を活かし、社会経済活動ができるだけ以前と同じ状況に維持していくこと、そして健康維持への意識も元に戻す必要があります。

2年間がん検診を自粛された方は、今年度はぜひ受診をお願いしたく存じます。今年度の診療報酬改定に示された国の方針の主な柱に、連携強化と役割分担、そしてデジタル化の推進があります。前者は地域の中で、各医療機関が自施設の役割を認識し、他の医療機関・資源と連携をしっかりと、自分たちの住む医療圏で安心安全で質の高い医療を受けられるように一層求められています。

神奈川県には11の二次医療圏があり、厚木市のある

県央医療圏では神奈川県がん診療連携指定病院である東名厚木病院にがん治療や救急医療のバックアップを依頼し、地理的に近い湘南西部圏の東海大学、相模原圏の北里大学への紹介体制も確立しております。まずは、かかりつけ医療機関として地域の皆様から当院が信頼できる施設として思ってもらえるよう尽力してまいります。

デジタル化の推進では、コロナワクチンの申し込みが、特に都市部や大規模接種会場ではオンラインだけという流れになってきたのは皆様もご承知の通りです。ご高齢の方には扱いづらいと存じますが、使用できる環境の方には、その簡便性を生かし予約業務や一部診療などに取り入れる準備をしていく所存です。今後も当院の持つメリットをぜひ活用され、ご支援をよろしくお願いいたします。 院長 河野 昌史

クリニックからのお知らせ

マイナンバーカードの保険証利用が開始されています。

当院では2021年10月より顔認証付きマイナンバーカードリーダーを導入し、オンラインでの保険証資格確認を開始しております。以前は保険証のみで資格を確認させて頂いておりましたが、今ではマイナンバーカードと顔認証で資格を確認することができるようになりました。この資格確認の方法により患者様は毎月の窓口での保険証の提示が不要となりますので保険証を持ち歩く手間が無くなるメリットがございます。

将来的には薬剤情報や健診情報等の確認や医療費控除申告にも利用できるようになる予定ですので是非ご利用いただければと思います。

※顔認証付きカードリーダーをご利用の際は受付窓口へお申し出ください。

がん検診がすべて当院で受診できるようになります。

令和4年度厚木市がん検診（施設検診）が6月から始まりです。今年度からすべてのがん検診（胃、大腸、肺、前立腺、乳腺、子宮）が一括してとうめい厚木クリニックで出来るようになります。70歳以上では全種類のがん検診が無料です。伊勢原市在住の方は、集団検診が基本ですが、乳がん、子宮がんは今年度より当クリニックでも受診できるようになりま

す。昨年度までは申し込みはすべて電話でお受けしていましたが、今年度から当院ホームページから入力フォームで申し込みが出来るように準備を進めております。いつものかかりつけのクリニックで、定期受診のついでに、または合間を縫ってぜひご利用ください。

詳細は随時ホームページでご報告してまいりますので、ご確認ください。

胃内視鏡は鎮静下で施行できます。

当院消化器内科の先生方のご協力により、胃内視鏡は当日絶食で来て頂ければ、その日に検査が出来ます。また、反射が強くて苦い経験、嫌悪感をお持ちの患者様には鎮静して苦痛がないように検査をいたします（車での来院は不可）。当日症状がある方を優先いたしますので、がん検診で胃内視鏡希望の方は事前に予約をお願いいたします。

12歳から17歳までのコロナワクチン3回目接種が始まります。

2回目接種を10月中までに終えた方には、4月中ごろに接種券が郵送されています。当院小児科で、ファイザー社製ワクチンの予約を受け付けております（月、火、土曜施行）。その他、麻疹風疹水痘はじめ各種ワクチン、50歳以上の方のための带状疱疹ワクチン、65歳以上の肺炎球菌ワクチンなども予約にていつでも接種可能ですので、ご検討ください。

とうめい厚木クリニック

〒243-0034厚木市船子237

TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935

<https://www.tomei.or.jp/clinic/>

予約・お問合せ電話番号

☎ 046-229-1950

